



SAYLOR
ADVERTISING,
INC.

セーラー広告株式会社

第73期 中間レポート

2023年4月1日～2023年9月30日



証券コード2156

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第73期（2023年4月1日から9月30日まで）の上半期を終了いたしましたので、その営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

第73期上半期におけるわが国経済は、今年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことによって、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな持ち直しの動きとなりました。このような状況の中、当社グループにおきましては、お客さまの経営課題の解決に繋がる戦略を設計し、共に実践するパートナーになることを『マーケティングデザイン』と称し、この基本概念のもとデジタル領域の拡大に取り組むとともに、事業領域の拡大策として新規事業へ挑戦してまいりました。デジタル領域の拡大につきましては、動画広告やSEO対策などデジタル領域の提案を切り口とした新規開拓に努めるとともに、マーケティング分野におけるデータ活用の提案に注力してまいりました。また、新しい事業領域への取り組みにつきましては、昨年12月に設立した地域商社『株式会社MD&アソシエイツ』の事業としてECサイト『ロコメル』の運営のほか、今年7月に譲り受けた徳島県および香川県の物産販売店舗『徳島・香川トモニ市場～ふるさと物産館～』の事業を8月に再開し、地域製品の販路拡大に取り組んでまいりました。上半期におきましては、こうした取り組みから総売上高が前年を上回る結果となりましたが、催事関連におきまして利益率がやや低下し、事業領域拡大に伴う投資もあって、収益面につきましては前年を下回る結果となりました。

通期の当社グループの業績につきましては、上期の取り組みと事業領域拡大に伴う投資効果、ならびに、各企業のプロモーション活動の再開に伴うイベントなどが年後半以降実施されることや年度末に官公庁受託案件などの約定に基づく収益が計上されることを見込み、2023年5月12日に公表いたしました数値から変更はなく、グループ全体で、総売上高7,700百万円、営業利益190百万円、経常利益210百万円を予想しております。広告業界におきましては、経済活動正常化に伴う各企業のプロモーション活動の再開から広告需要の高まりが期待できる一方で、経済全般のデジタル化の流れを背景に各企業ともデジタル技術を活用したプロモーション活動への関心が高く、当社グループにおきましても、そうした要望への的確な対応が求められております。このような中で、当社グループは、デジタル領域全般の受注拡大をより加速させるため、デジタルマーケティング分野の提案強化やデジタル技術を活かした新規事業の企画提案に取り組んでおります。引き続き、デジタル化によるコミュニケーション活動の変化に対応した提案に努め、お客さまの成長に貢献できる真のパートナーを目指してまいります。さらに、変化の激しい経営環境を乗り越えていくために「新しい事業領域の開発」として、地域商社の設立や、ECサイトの開設、物産販売店の運営などに挑戦しており、今後につきましても、グループ内に蓄積された地域情報のほか、地域に密着した広告会社としてのノウハウを最大限に活用し、当社グループ自身が価値を生み出せる新規事業の創出に取り組んでまいります。

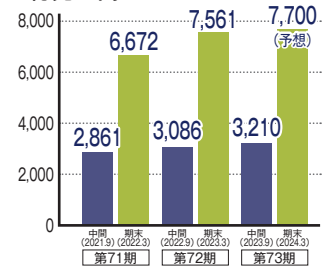
株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

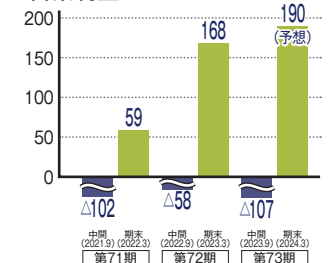
代表取締役社長 村上 義憲

連結決算ハイライト

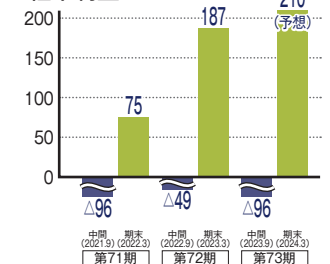
●総売上高（単位：百万円）



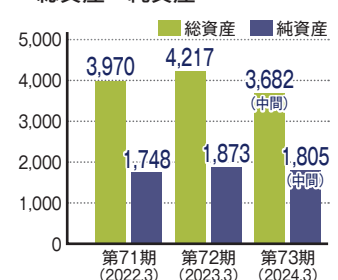
●営業利益（単位：百万円）



●経常利益（単位：百万円）



●総資産・純資産（単位：百万円）



連結財政状態の概況

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第72期 2023年3月31日現在	第73期中間 2023年9月30日現在
資産の部		
流動資産	2,241	1,655
固定資産	1,976	2,027
有形固定資産	941	937
無形固定資産	18	21
投資その他の資産	1,016	1,068
資産合計	4,217	3,682
負債の部		
流動負債	1,661	1,264
固定負債	681	612
負債合計	2,343	1,876
純資産の部		
株主資本	1,861	1,764
資本金	294	294
資本剰余金	198	198
利益剰余金	1,682	1,586
自己株式	△ 314	△ 314
その他の包括利益累計額	12	40
純資産合計	1,873	1,805
負債・純資産合計	4,217	3,682

(1) 連結財政状態の概要 (2024年3月期第2四半期連結会計期間末)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ534百万円の減少となりました。

資産の部では、現金及び預金の減少と受取手形及び売掛金の減少を主な要因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ585百万円減少し、1,655百万円となりました。また、繰延税金資産の増加を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ51百万円増加し、2,027百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少と短期借入金の減少を主な要因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ396百万円減少し、1,264百万円となりました。また、長期借入金の返済による減少を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ69百万円減少し、612百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し、1,805百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上と期末配当金の支払いによるものであります。

連結経営成績の概況

連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	第72期中間 2022年4月1日から 2022年9月30日現在	第73期中間 2023年4月1日から 2023年9月30日現在
総売上高	3,086	3,210
収益	872	873
売上原価	224	221
売上総利益	648	652
販売費及び一般管理費	707	759
営業利益	△ 58	△ 107
営業外収益	25	25
営業外費用	16	15
経常利益	△ 49	△ 96
特別利益	—	0
特別損失	6	—
税金等調整前四半期純利益	△ 55	△ 96
法人税、住民税及び事業税	5	2
法人税等調整額	△ 22	△ 21
四半期純利益	△ 39	△ 77
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 39	△ 77
その他の包括利益	2	28
四半期包括利益	△ 36	△ 49

※収益は、「収益認識に関する会計基準」に準拠し算出した収益の総額

(2) 連結経営成績の概要 (2024年3月期第2四半期連結累計期間)

当社グループにおきましては、デジタル領域の拡大と新しい事業領域の拡大に取り組んだ結果、インターネット広告を中心としたデジタルマーケティング分野の受注を安定して獲得したことに加え、瀬戸内地域の魅力を発信するイベントのほか、女性フォーラムや夏季休暇に合わせたイベントの受注がありました。また、徳島・香川トモニ市場につきましては再開前の販売実績と同水準の販売実績を確保し、当社グループの総売上高は、3,210百万円（前年同期比104.0%）となりましたが、催事関係の利益率が伸び悩み、収益は873百万円（前年同期比100.1%）、売上総利益は652百万円（前年同期比100.6%）となりました。

一方で、提案活動の活発化に伴い営業活動費用が増加したほか、徳島・香川トモニ市場の再開に向けた初期費用などを計上し、販売費及び一般管理費が759百万円（前年同期比107.4%）となり、営業損失は107百万円、経常損失は96百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は77百万円となりました。

連結キャッシュ・フローの概況

(3) 連結キャッシュ・フローの概要 (2024年3月期第2四半期累計期間)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ229百万円減少し、546百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー	営業活動の結果使用した資金は54百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失96百万円、売上債権の減少額430百万円、仕入債務の減少額256百万円および法人税等の支払額47百万円によるものであります。
投資活動によるキャッシュ・フロー	投資活動の結果得られた資金は12百万円となりました。これは主に、投資不動産の賃貸による収入22百万円によるものであります。
財務活動によるキャッシュ・フロー	財務活動の結果使用した資金は186百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少額93百万円、長期借入金の返済による支出74百万円および配当金の支払額18百万円によるものであります。

株式データ

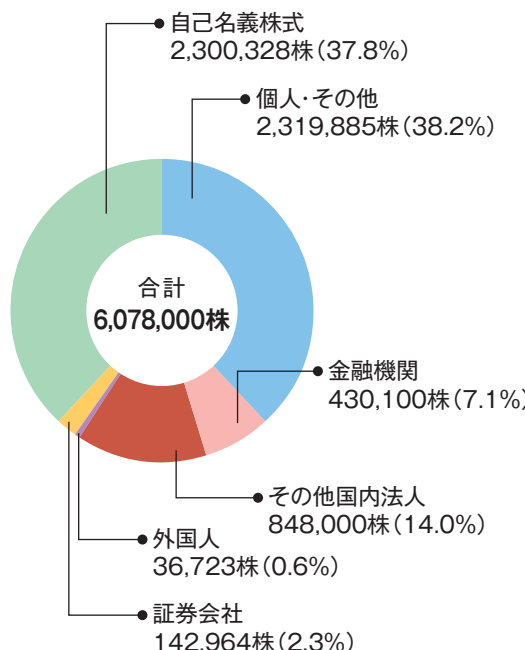
株主の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	6,078,000株
単元株式数	100株
株主数	1,048名

大株主の状況 (2023年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
セーラー広告株式会社	2,300,328	37.84
セーラー広告取引先持株会	569,100	9.36
セーラーグループ社員持株会	428,900	7.05
株式会社香川銀行	180,000	2.96
株式会社読宣WEST	160,000	2.63
村上 義憲	155,700	2.56
工藤 信仁	142,000	2.33
東京海上日動火災保険株式会社	100,000	1.64
株式会社百十四銀行	100,000	1.64
株式会社中広	99,500	1.63

株主構成 (2023年9月30日現在)



株主還元

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として位置付け、安定した配当を継続して実施することを基本とし、設備投資や販売強化等に関する資金需要の状況、業績の動向、ならびに内部留保の充実等を総合的に検討したうえで配当額を決定しております。

なお、2024年3月期末の配当につきましては、安定配当の継続を重視し、1株当たり5円を予定しております。

配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	15	—	0.9
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	18	13.9	1.0
2024年3月期	—	0.00	—	(予想)5.00	(予想)5.00		—	

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

公告方法 電子公告とし、当社ホームページ
(<https://www.saylor.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場取引所 東京証券取引所 (スタンダード市場)

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

会社データ

■会社概要 (2023年9月30日現在)

商号	セーラー広告株式会社
本店所在地	香川県高松市扇町二丁目7番20号
設立	昭和26年3月
資本金	294,868,750円
従業員数	220名(連結)
建設業許可	香川県知事(般-4)第6088号
警備業許可	香川県公安委員会第154号

■業務内容 (2023年9月30日現在)

広告出稿業務
広告媒体制作
広告制作業務
マーケティング・プランニング
セールスプロモーション・プランニング
イベント・展示会の企画、運営、管理
CIプランニング
セレモニーの企画、運営、管理
インターネット関連の企画、運営

■役員の状況 (2023年9月30日現在)

代表取締役社長	村上 義憲
取締役CIO	間 敬三
常務取締役	萱原 一則
取締役	森川 稔
取締役	高藤 聖二
取締役	香川 裕史
常勤監査等委員	原 定夫
監査等委員	田辺 真由美
監査等委員	福川 盛二

■ネットワーク (2023年9月30日現在)

▶拠点	
高松本社	香川県高松市扇町二丁目7番20号
愛媛本社	愛媛県松山市北斎院町637番地6
岡山本社	岡山県岡山市北区東古松南町6番地29
徳島支社	徳島県徳島市新南福島一丁目4番6号
広島支社	広島県広島市中区橋本町9番7号 ビル博文7F
倉敷支社	岡山県倉敷市白楽町249番地の5 倉敷商工会館5F
西讃支社	香川県丸亀市土器町東八丁目466 富士ビル2F
東予支社	愛媛県新居浜市繁本町3番1号 愛媛新聞ビル
東京支社	東京都港区虎ノ門五丁目12番8号 クローバー神谷町4F

▶関係会社 (全て連結対象)

- 株式会社あわわ／徳島県徳島市南末広町2番95号
(タウン情報誌出版、雑誌広告、建てようネット、PRツール、ホームページ制作 ほか)
- アド・セール株式会社／香川県高松市本町10番26号
(インターネットを利用したマーケティング 戦略的Webサイト企画制作・運営 国内向けECサイト企画制作・運営代行)
- 株式会社ゴング／福岡県福岡市中央区薬院一丁目6番9号
福岡ニッセイビル5F
(広告企画・制作、マーケティング、プロモーションプランニング ほか)
- 南放セーラー広告株式会社／高知県高知市北本町一丁目10番28号
(広告出稿、広告媒体制作、広告制作、マーケティング、セールスプロモーション、イベント ほか)
- 株式会社エイ・アンド・バイ／愛媛県松山市鴨川二丁目17番33号
(住宅展示場の運営、小規模地域密着型通所介護事業)
- 株式会社FISH／香川県高松市丸亀町3番地13 丸亀町参番街西館2F
(マーケティング領域のコンサルティング、事業開発/プロダクト開発、ブランディング 広告コミュニケーション、施設・店舗プロデュース、デジタルコミュニケーション、地域課題解決)
- 株式会社MD&アソシエイツ／香川県高松市林町2217番地15
香川産業頭脳化センタービル316号
(地域産品の販路開拓、地域商品の開発、自社商品の開発)



セーラー広告株式会社

高松本社／香川県高松市扇町二丁目7番20号 Tel.087-825-1156 Fax.087-825-1151
ネットワーク／高松・松山・岡山・徳島・広島・倉敷・丸亀・新居浜・東京

<https://www.saylor.co.jp>

セーラー広告

検索